

☆おうちのひとと いっしょによんでください☆

「がっこうとしょかんからのお知らせ」

# 図書館だより

【7・8月号】

令和4年7月12日

まいおかしょうがっこうこうちょう たなかあきと  
舞岡小学校校長 田中秋人

がっこうししょ かわぐちあつこ  
学校司書 川口厚子

☆夏は、すずしいところで本を<sup>ほん</sup>読んで<sup>よ</sup>みましょう。

夏はすずしい場所で 読んでみたい本をゆっくり読んでみましょう。



☆「<sup>は</sup>歯と<sup>くち</sup>口の<sup>けんこうしゅうかん</sup>健康週間」<sup>ほけんしつ</sup>保健室の<sup>かまだせんせい</sup>鎌田先生といっしょにお<sup>はなし</sup>話しました。

6月は「<sup>は</sup>歯と<sup>くち</sup>口の<sup>けんこうしゅうかん</sup>健康週間」でした。子どもたちに歯を大切にしてほしいと

<sup>おも</sup>思い、1.2年生と4組のクラスで<sup>ししょ</sup>司書が<sup>えほん</sup>絵本「<sup>は</sup>ははの<sup>はなし</sup>はなし」の読み聞か

<sup>おこな</sup>せを行い、<sup>ようごきょうゆ</sup>養護教諭の<sup>かまだせんせい</sup>鎌田先生から『<sup>は</sup>正しい<sup>は</sup>歯のみが<sup>きかた</sup>きかた』のお話を

聞きました。子どもたちは大きな歯の模型に<sup>おどろ</sup>驚いた様子でしたが、よく

<sup>き</sup>聞いていました。これからも<sup>きかく</sup>コラボ企画を<sup>かんが</sup>考えていきたいと思います。



☆読み聞かせの後で、鎌田先生から「正しい歯のみがきかた」のお話を聞きました。

☆<sup>がっこうとしょかん</sup>学校図書館に<sup>ほんや</sup>本屋さんが<sup>ま</sup>来ました。<sup>じゅんかいみほんてんじかい</sup>巡回見本展示会(7/4～7/8)

<sup>ゆうりんどう</sup>有隣堂さんから約20箱の本をお借りして、<sup>と</sup>図書室で本の<sup>みほんてんじかい</sup>見本展示会を

開きました。たくさんの本の中から、子どもたちはうれしそうに手に取って

読んだり、<sup>しんけん</sup>真剣な様子で本を選んだりしていました。みんなが<sup>えら</sup>選んだ本の

中から<sup>きぼう</sup>希望の多かった本が<sup>あき</sup>秋の<sup>どくしょしゅうかん</sup>読書週間に<sup>よてい</sup>ならぶ<sup>たの</sup>予定です。お楽しみに。



☆ たくさんの本を前にしてうれしそうに選んでいる様子。



☆<sup>なつやす</sup>夏休みの<sup>か</sup>貸し出しの<sup>し</sup>お知らせ

□ 1人 2さつまで、かりられます。

【7/21(木)～8/28(日)まで <sup>がっこうとしょかん</sup>学校図書館は、おやすみです】

☆ としよしつでかりた本は 8月29日(月ようび)から、うけつけます。

なつやすみがおわたたら、わすれずにもってくるようにしてください。

※おうちのかたからも声かけをお願いします。





☆おすすめの本のしょうかいをします。  
夏休みも、いろいろな本を読みましょう。



「どっちがどっち!? にたものずかん」 今泉忠明 監修 【学研プラス】

☆動物のなかには、にたものどうしがたくさんいます。

たとえば、「チーターとヒョウ」は どちらも、からだにもようがあつてそっくり！  
でもよく見ると、実はせなかのものようが ちがっていたりします。

ほかにも「アライグマとタヌキ」「ヒラメとカレイ」の見分け方など、にてるけどよく見るとちがう生き物たちのふしぎやいろいろな発見があります。



「海のいきもの・かいかたそだてかた」 浅井ミノル文・浅井彗男絵 【岩崎書店】

☆海や川には、いろいろないきものがすんでいます。取りに行く時の注意や用意するもの、持ち帰りかたがわかります。また、洗面器での飼い方や海水や水のかえかた、しゅるいによってちがうエサや世話のしかたなど夏休みにいきものを見つけてきたら、読んでほしい本です。

イソギンチャクやヤドカリなどの絵もあり、見ているだけでも楽しい本です。



新やさしいこうさくシリーズ 【小峰書店】

「新聞紙でつくろう」「牛乳パックでつくろう」「ペットボトルでつくろう」

「あきばこでつくろう」「紙コップでつくろう」など、ほかにもあります。

☆みじかな素材で作れる工作の作り方が、イラストでわかりやすく描かれています。夏休みに家にあるものを使って作ってみませんか。



『こそあどの森の物語』 岡田 淳 作 【理論社】

「ふしぎな木の実の料理法」「あかりの木の魔法」ほか

☆どこにあるかわからないこそあどの森は、かわった人たちが住むふしぎな森です。  
ある日、スキッパーという男の子のもとへ手紙といっしょにポアポアという木の実が送られてきました食べ方がわかりません。恥ずかしがり屋のスキッパーですが、食べ方をきくために、こそあどの森の住民たちをたずねることにしましたが…。  
時間のある夏休みにゆっくりと、こそあどの森の世界を楽しんでみませんか。



☆「魔女の宅急便・全5巻」 角野栄子作 ・佐竹美保画 【福音館書店】 も夏休みにおすすめです。

☆ 学校としょかんの本はみんなの本ですので、たいせつにあつかいましょう。

☆ 学校としょかんでかりた本は、8月29日(月) から、うけつけます。

なつやすみがおわったら、わすれずにもってくるようにしてください。

おうちの方からも、声かけをお願いします。

